

# 園芸市場情報

平成30年11月号

[www.pref.chiba.lg.jp/ryuhan/engei/](http://www.pref.chiba.lg.jp/ryuhan/engei/)

発行：千葉県農林水産部流通販売課  
首都圏マーケティングセンター  
住所：〒143-0001 東京都大田区東海3-2-1  
大田市場事務棟4F  
電話：03-5492-5416・5407  
FAX：03-5492-5407

## 11月の相場見通しは？！

野菜類は、入荷量は前年を上回り、相場は前年を下回るか！

果実類は、入荷量は前年並、相場は前年並か！

花きは、入荷量は前年を下回り、相場は前年並か！

## <今月の写真>

### \* 祝 豊洲市場開場！ 新旧市場交代する \*

10月11日(木)に東京都中央卸売市場豊洲市場が開場しました。

当初の予定より、約2年ほど遅れた難産の開場となりましたが、当日は、青果棟では大きな混乱もなく、落ち着いた初日を迎えました。

競り開始に先立ち、東京シティ青果の鈴木社長は、「本日開場できるのは、東京都が安全安心だとお墨付きをくれたからできたこと。これから新しい市場で頑張りますので、御支援お願いします。」と関係者の方たちに御挨拶しました。小池東京都知事からは、「築地83年で築いたブランドを、今日からここで新たなブランドとして育ててください。」と応援の一言がありました。

古き良き築地の伝統と、最新設備の豊洲の先進性がマッチした、新しい市場として発展することを期待します。



築地市場最終日、鈴木社長から「83年の長きにわたり、御愛顧いただきありがとうございました。」と感極まる御挨拶がありました。競りも感謝に応える御祝儀相場での取引となりました。



鈴木社長の音頭で小池知事と共に、築地ならぬ豊洲恒例の「1本締め」で、豊洲市場の新たな歴史の扉を開きました。

## CONTENTS (目次)

<b>I 青果情報</b>	<b>1項</b>
10月(中旬まで)の経過	
東京都中央卸売市場の主要品目の入荷量と価格	
11月の見通し	
今月の青果物 特集「だいこん」	
<b>II 花き(切花)情報</b>	<b>6項</b>
10月(中旬まで)の経過(販売経過、品目別経過)	
11月の見通し(カーネーション・ガーベラ)	
9月の入荷量と単価の経過 <確定値>	
<b>III 千葉県内市場における園芸品の市況概況</b>	<b>7項</b>
9月の青果物と花き	
<b>IV やっちゃんば閑話</b>	<b>8項</b>
「ピンチとチャンス」	
<b>V 首都圏掲示板</b>	<b>9項</b>
ハロウィンをお手軽に	
11月6日はいいマムの日	
大田市場まつりにて、さつまいもを販売!!	

## 用語解説

園芸市場情報に使用する主な用語解説	<b>急騰</b>	: 前日に比べ大幅に価格が上がる。(3割程度以上)	<b>変動の幅を示す用語</b>	<b>平年並</b>	: ±2%以内
	<b>強い</b>	: 前日に比べ10%程度以上価格が上がる。		<b>やや</b>	: ±3~5%
	<b>強保合</b>	: 前日に比べ5%程度以上価格が上がる。		<b>かなり</b>	: ±6~15%
	<b>保合</b>	: 前日とほとんど同じ価格。		<b>大幅</b>	: ±16%以上
	<b>弱保合</b>	: 前日に比べ5%程度以上価格が下がる。			
	<b>弱い</b>	: 前日に比べ10%程度以上価格が下がる。			
	<b>急落</b>	: 前日に比べ大幅に価格が下がる。(3割程度以上)			
	<b>まちまち</b>	: 産地、品種により、価格の騰落が異なること。			

# I 青果情報

## 1 9月下旬～10月中旬までの経過

気 象

9月30日に非常に強い勢力を保ったまま和歌山県に上陸した台風24号は、その後東日本を縦断し、各地に大雨と記録的な暴風をもたらした。

気温は、北日本、東日本、近畿地方で平年より高く、九州地方で平年より低くなった。

降水量は、台風24号の影響で平年を上回る地点が多くなったが、台風通過後～10月中旬は特に本州で平年を大きく下回った。

日照は、全国的に平年並～やや少ない地点が多くなった。

### 野菜類

入荷量

東京都中央卸売市場への入荷は、高冷地や北海道・東北産から関東・西南暖地産に徐々に切り替わりの時期。

北海道の生育不良に加え、昨年は豊作傾向で前進化し入荷量が多かった関東産の生育が、台風の影響等により遅れたこともあり「にんじん」のほか、「ほうれんそう」「レタス類」など多くの品目の入荷量が前年を下回った。

野菜全体では、9月下旬から10月中旬の入荷量は129,098t（前年比91.0%）と前年をかなり下回った。

相 場

多くの品目で入荷量が少なく、不足感から高値基調の相場となった。特に、入荷量が少なかった「にんじん」は前年の245.2%、「レタス類」は200.8%、「こまつ菜」は193.8%など、ほとんどの品目で価格が安値であった前年を大幅に上回った。

野菜全体では、9月下旬から10月中旬までの価格は、265円/kg（前年比135.5%）と前年を大幅に上回った。

### 果実類

入荷量

「みかん類」「かき類」「りんご類」「日本なし類」等を中心に出回った。

入荷量は、「日本なし類」は生育前進から各品種の切り上がりが早まり、入荷が遅れていた前年を大幅に下回った。前進傾向の「みかん類」、「かき類」は長雨で9月下旬の入荷量が前年比で大幅に減ったものの、10月に入り順調な入荷となった。

果実全体では、9月下旬から10月中旬までの入荷量は38,139t（前年比90.9%）と前年をかなり下回った。

相 場

価格は、「みかん類」は、食味が良く好調な販売で、入荷が少なかった「りんご類」とともに、前年をかなり上回り、全体でも前年をかなり上回った。

果実全体では、9月下旬から10月中旬までの価格は362円/kg（前年比109.9%）と前年をかなり上回った。

# 東京都中央卸売市場における入荷量と価格

平成30年9月下旬～10月中旬

(単位:t、%、円/kg)

品目	9月下旬				10月上旬				10月中旬				9月下旬～10月中旬合計			
	開市日数 本年7日・前年7日				開市日数 本年7日・前年6日				開市日数 本年8日・前年8日				開市日数 本年22日・前年21日			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
<b>野菜総量</b>	<b>39,549</b>	<b>81.4</b>	<b>267</b>	<b>125.9</b>	<b>42,380</b>	<b>95.8</b>	<b>271</b>	<b>140.5</b>	<b>47,169</b>	<b>96.3</b>	<b>258</b>	<b>142.1</b>	<b>129,098</b>	<b>91.0</b>	<b>265</b>	<b>135.5</b>
うち外国産	678	122.2	438	76.4	765	135.1	449	82.2	885	139.0	503	96.4	2,328	132.4	466	85.4
<b>果実総量</b>	<b>10,721</b>	<b>77.7</b>	<b>414</b>	<b>113.0</b>	<b>12,710</b>	<b>95.0</b>	<b>360</b>	<b>110.4</b>	<b>14,708</b>	<b>99.4</b>	<b>327</b>	<b>109.3</b>	<b>38,139</b>	<b>90.9</b>	<b>362</b>	<b>109.9</b>
うち外国産	1,198	85.9	242	118.5	1,241	105.3	224	112.9	1,370	99.3	235	119.8	3,809	96.4	234	117.0

## 主要品目一覧(都中央全体)

(単位:t、%、円/kg)

品目 (野菜)	9月下旬				10月上旬				10月中旬				9月下旬～10月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
だいこん	3,826	87.8	108	130.2	4,121	102.9	107	147.3	4,200	96.7	89	145.1	12,147	95.6	101	139.8
にんじん	2,168	68.7	207	236.9	2,440	83.3	221	247.3	2,838	92.2	206	251.7	7,446	81.3	211	245.2
はくさい	4,025	91.6	122	147.4	5,015	106.2	138	253.8	6,195	91.7	89	191.1	15,236	96.0	114	193.3
キャベツ類	5,241	88.1	79	93.9	5,845	99.5	87	147.1	6,691	101.7	77	161.1	17,777	96.6	81	128.2
ほうれんそう	303	72.5	666	114.1	319	66.8	762	157.4	417	72.2	676	163.6	1,039	70.5	699	144.4
ねぎ	1,476	87.5	411	126.9	1,411	91.8	491	162.2	1,916	112.4	412	130.6	4,804	97.5	435	138.3
レタス類	2,643	74.3	199	161.0	2,413	75.5	218	241.0	2,757	86.9	196	223.3	7,813	78.7	204	200.8
きゅうり	1,910	68.2	361	158.2	2,126	96.2	376	163.5	1,793	94.4	400	165.6	5,829	84.4	378	162.8
なす	862	69.2	377	139.6	808	77.4	397	146.9	826	75.3	458	183.7	2,496	73.7	410	155.7
トマト	1,823	75.9	481	133.9	2,205	112.2	470	117.3	1,969	91.7	454	110.9	5,997	92.0	468	120.5
ピーマン	611	76.5	427	134.7	704	99.7	458	172.7	706	101.3	456	179.9	2,022	91.8	448	159.8
さといも	282	82.3	340	115.7	287	93.1	343	113.9	355	111.3	332	112.4	924	95.2	338	113.9
ばれいしょ類	1,980	76.8	120	119.7	2,238	94.2	121	124.2	2,251	96.6	118	119.7	6,469	88.8	120	121.1
たまねぎ	2,982	79.1	102	137.9	3,265	104.5	102	133.9	3,653	108.6	101	132.9	9,900	96.5	102	135.0
生しいたけ	182	88.2	1,033	99.8	216	110.0	1,003	94.4	248	99.0	988	97.8	645	98.9	1,005	97.3
かぼちゃ	908	75.3	229	181.4	891	84.0	223	169.3	1,159	98.3	239	175.1	2,958	85.9	231	175.8
さやえんどう	4	85.4	1,963	105.3	5	172.1	1,650	82.7	7	117.7	1,560	96.6	16	117.5	1,697	94.8
かんしょ	983	91.9	222	107.9	1,017	94.9	238	114.6	1,131	103.2	248	116.6	3,131	96.7	237	113.3
かぶ	366	89.2	144	116.7	343	84.1	150	124.2	401	66.3	155	157.2	1,109	78.0	150	133.6
ごぼう	214	78.2	388	135.8	236	100.3	369	124.7	258	106.7	359	117.5	708	94.3	371	125.7
こまつ菜	435	74.2	290	129.8	338	67.9	475	274.3	448	107.2	392	214.5	1,221	81.3	378	193.8
こねぎ	115	92.3	1,154	105.2	112	99.3	1,278	126.8	128	90.9	1,370	161.7	354	93.9	1,271	130.0
糸みつば	40	89.0	631	128.5	41	104.6	549	120.6	51	108.6	503	128.3	132	100.6	556	125.0
しゅんぎく	26	64.4	1,118	172.2	32	59.7	1,134	215.8	62	94.8	837	153.3	121	75.3	977	172.8
にら	194	89.4	882	106.4	199	87.8	888	139.6	233	88.6	980	177.7	625	88.6	920	138.6
セルリー	205	78.7	266	108.9	226	102.4	225	110.1	231	90.5	245	126.3	661	89.9	245	113.9
カリフラワー	93	95.5	273	114.8	78	72.1	284	131.0	133	80.4	260	148.3	304	82.0	270	132.5
ブロッコリー	566	85.4	475	105.3	673	100.3	456	112.7	729	90.7	442	128.2	1,968	92.1	456	115.1
サラダな	31	80.7	449	129.2	24	74.0	537	190.2	30	76.4	528	216.2	85	77.2	502	172.3
パセリ	14	73.0	2,391	177.6	14	75.2	2,238	192.4	18	84.6	1,594	168.4	47	77.8	2,034	177.5
チンゲンサイ	113	78.9	344	121.9	114	82.5	402	172.3	141	95.2	345	175.4	368	85.7	362	152.9
エンダイブ	4	61.5	822	147.1	4	72.7	785	145.7	6	93.3	690	140.6	14	75.9	755	142.7
ミニトマト	604	76.8	782	111.8	578	103.3	857	115.3	639	105.5	876	111.8	1,822	93.3	839	113.6
とうもろこし	285	98.9	187	98.3	135	127.5	173	96.3	14	118.9	186	107.5	433	107.0	182	97.7
いんげん	67	73.7	1,134	145.5	67	76.2	1,021	126.0	73	71.7	1,096	145.6	207	73.7	1,084	139.1
えだまめ	197	68.4	730	131.5	125	95.9	781	121.3	62	99.1	809	113.7	384	79.8	759	126.7
やまといも	55	105.5	521	78.6	51	130.3	525	81.6	56	109.7	518	84.9	162	113.9	522	81.6
根しょうが	106	82.5	579	103.8	95	94.1	592	105.4	135	107.3	569	104.3	336	94.6	579	104.4
マッシュルーム	47	98.1	896	100.9	47	105.0	918	104.1	51	99.6	945	106.2	145	100.8	920	103.8

品目 (果実)	9月下旬				10月上旬				10月中旬				9月下旬～10月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
みかん類	1,367	78.3	268	102.5	3,526	100.7	251	108.8	4,945	105.6	236	114.5	9,838	99.1	246	109.5
(ハウスみかん)	57	132.7	671	89.4	28	114.6	477	127.3	1	78.7	418	445.6	86	124.9	604	100.5
(極早生みかん)	1,301	76.7	251	100.7	3,484	100.7	249	108.6	4,873	104.7	235	114.2	9,657	98.4	242	109.3
(早生みかん)	2	92.8	161	68.5	8	87.0	172	49.4	52	287.1	336	88.3	62	210.6	309	86.0
かんきつ類	309	90.6	273	110.0	260	87.6	265	109.6	302	100.7	255	111.9	870	92.9	265	110.3
りんご類	1,811	81.9	306	120.2	2,130	88.3	315	113.7	2,534	93.1	303	108.4	6,475	88.1	308	113.5
(ふじ)	1	21.4	284	107.8	18	58.2	337	125.5	27	78.4	332	114.9	47	64.4	332	119.6
いちご類	13	81.5	2,195	103.7	13	105.4	2,321	113.4	16	113.0	2,267	97.7	41	98.8	2,261	104.4
メロン類	265	78.8	516	94.7	275	99.5	496	101.2	319	102.5	515	108.8	859	93.0	509	101.0
(アールスメロン)	119	72.8	646	95.9	124	99.2	628	104.3	133	92.7	701	118.3	376	87.0	659	105.3
くり	229	119.7	536	72.1	196	114.6	520	72.0	152	118.3	591	85.8	577	117.6	545	75.5
すいか類	75	49.7	247	125.8	53	95.3	217	97.1	44	93.7	264	108.5	172	67.8	242	114.8
(すいか大王)	60	43.9	247	132.7	50	106.7	213	98.3	38	95.9	236	107.5	148	66.5	232	117.2
(こだますいか)	16	100.7	248	86.1	2	29.9	302	114.7	6	82.4	436	117.9	24	77.6	301	100.1
日本なし類	2,334	67.3	263	110.4	1,399	77.6	263	112.1	1,076	88.5	297	114.6	4,809	74.1	271	112.2
(なし(豊水))	1,140	47.7	255	111.9	155	30.7	238	112.1	11	23.8	213	125.1	1,306	44.4	253	112.6
(なし(あきづき))	532	133.1	294	104.1	352	87.3	282	109.4	49	30.2	263	108.1	932	96.7	288	108.4
(なし(新高))	443	107.9	201	100.7	613	101.6	234	111.3	526	77.6	256	109.2	1,582	93.5	232	106.8
ぶどう類	1,377	83.8	1,114	111.8	1,082	93.5	1,142	116.0	803	80.6	1,229	120.9	3,262	85.9	1,152	115.4
かき類	1,616	78.2	340	115.0	2,490	102.9	278	114.9	3,120	106.3	243	114.4	7,227	97.4	277	112.9

主要品目一覧(都中央千葉県産)

品目 (野菜)	9月下旬				10月上旬				10月中旬				9月下旬～10月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
だいこん	13	102.6	104	246.5	85	36.2	83	136.8	372	38.4	80	138.3	471	38.7	81	139.5
にんじん	5	121.1	233	162.0	3	79.7	215	136.1	2	150.5	163	95.5	9	108.0	214	139.3
キャベツ類	7	3.6	70	96.9	103	24.6	92	171.7	329	26.6	82	162.2	440	23.6	84	156.8
ほうれんそう	16	80.1	566	112.7	14	43.6	675	168.4	21	75.3	610	178.4	51	63.8	614	151.4
ねぎ	20	91.8	437	129.5	18	58.9	493	167.2	32	89.9	441	155.5	69	79.6	453	150.7
レタス類	21	111.9	248	107.5	21	124.3	236	113.6	28	103.3	254	150.1	70	111.6	247	124.5
きゅうり	57	63.4	364	162.6	81	85.4	370	159.2	77	91.9	392	160.2	215	80.1	377	161.2
なす	6	48.0	348	156.1	5	53.6	416	162.1	6	63.8	461	222.6	16	54.5	408	178.9
トマト	322	64.1	415	146.8	398	84.6	416	117.2	375	117.5	408	106.0	1,096	84.7	413	123.5
ピーマン	3	64.1	540	118.6	3	65.8	561	132.2	5	89.4	537	118.3	11	73.3	545	122.3
さといも	182	84.8	321	124.6	121	102.5	302	120.3	59	86.7	278	121.1	362	90.3	307	122.6
ばれいしょ類	3	51.9	80	66.7	3	26.1	83	154.1	1	213.3	90	228.5	8	39.3	83	110.2
かんしょ	572	92.8	211	112.3	568	91.6	222	119.4	650	105.5	236	122.4	1,791	96.6	224	118.4
かぶ	207	70.1	130	110.1	188	66.2	140	116.2	265	61.9	155	157.8	661	65.5	143	129.5
こまつ菜	12	46.2	308	134.1	13	49.2	434	223.3	16	72.2	370	181.9	41	54.9	371	177.3
しゅんぎく	4	61.6	1,205	185.0	3	29.2	1,148	199.8	9	64.4	859	150.4	16	51.9	1,005	170.3
サラダな	11	69.7	423	128.6	8	57.8	475	175.9	12	71.9	462	209.9	31	66.9	452	166.6
パセリ	3	43.7	1,969	170.7	3	38.1	1,929	198.8	5	62.9	1,480	181.2	11	48.7	1,731	178.7
ミニトマト	54	70.1	769	118.3	68	109.9	783	112.5	81	145.5	783	104.4	203	104.2	779	112.4
いんげん	0	14.6	790	114.1	1	22.6	1,216	133.3	7	97.7	1,422	148.0	7	69.1	1,391	150.8
えだまめ	1	37.9	818	174.6	3	77.6	811	112.9	8	57.5	875	110.3	11	59.7	856	113.8
やまといも	32	93.1	554	84.5	28	111.8	557	87.0	27	87.1	560	92.0	87	96.2	557	87.7

品目 (果実)	9月下旬				10月上旬				10月中旬				9月下旬～10月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
メロン類	4	65.5	477	94.5	6	155.8	549	103.4	6	71.2	522	105.1	16	86.6	520	102.6
(アールスメロン)	4	66.4	481	97.0	6	161.3	549	105.7	6	72.1	522	106.8	16	88.2	521	104.7
すいか類	12	39.3	277	130.6	7	46.6	227	108.5	3	51.4	194	89.9	22	42.9	249	117.8
(すいか大王)	11	39.0	277	130.8	7	48.9	226	109.1	3	51.4	194	89.9	22	43.4	249	118.0
日本なし類	274	66.9	247	105.7	90	55.3	241	112.8	19	28.0	233	115.7	383	59.8	245	108.8
(なし(豊水))	25	31.9	307	139.1	6	49.9	398	149.9	0	50.6	376	149.7	31	34.3	325	143.4
(なし(あきづき))	71	80.0	306	102.9	14	74.8	272	102.2	0	1.8	328	139.4	85	77.6	300	103.3
(なし(新高))	159	73.3	209	103.0	52	45.5	194	102.1	12	27.7	160	92.1	222	59.7	203	103.7

注) 斜体で表示した品目は、季節的に入れ替えます。  
0は単位に満たないもの。-は数値の発表がないもの。

前年比10%以上  
前年比10%以下

資料: 東京青果物情報センター速報

## 2 11月の見通し

### 野菜

関東と九州・四国の西南暖地が中心産地となる。

台風24号の影響で生育が遅れている「だいこん」「にんじん」、曇雨天の影響が残る「トマト」の入荷量は少なかった前年並か下回る見込み。「さといも」「かんしょ」は少なかった前年を上回るが平年並の入荷量が見込まれる。野菜全体の入荷量は、前年を上回るものの、平年は下回る見込み。

価格は、入荷量の少なさから前年を上回る品目もあるが、「レタス類」など高かった前年を大幅に下回る見込みの品目もあり、野菜全体では前年を下回る見込み。

### 果実

「みかん類」「かき類」「りんご類」の出回りが主体となる。

「みかん類」は極早生から早生に中心が切り替わっていくが、今年は表年となり順調な出荷が見込まれ、前年のような天候不順が無ければ、入荷量は前年を上回る見込み。「かき類」は生育が前進傾向で、各産地で切上りが早まる見込み。「りんご類」は晩生の「ふじ」が中心となるが、台風の影響による下位等級の発生も予想される。

果実全体では、入荷量は前年並で、価格も前年並の見込み。

品目	入荷量(t)		単価(円/kg)		備考 (県内産地の生育状況等)
	前年比	平年比	前年比	平年比	
だいこん	↗	↘	↘	↗↗	主産地は千葉、神奈川県。両県で台風24号による塩害で、生育が遅れている。入荷量は少なかった前年をやや上回るが、平年をやや下回る見込み。
にんじん	↘	↘	↗↗	↗↗	主産地は千葉県、北海道。北海道は作柄不良で切り上がり早く、本県は猛暑や台風の影響がある。入荷量は前年及び平年をやや下回る見込み。
キャベツ類	⇒	↗↗	↘	↘↘	主産地は千葉、愛知県。両県で台風の影響を受け植え直し、12月以降に影響が出る見込み。入荷量は多かった前年並で、平年をかなり上回る見込み。
ねぎ	⇒	↘	⇒	↗↗	主産地は青森、秋田、茨城県。各産地で台風の強風の影響があるも、生育は概ね順調。入荷量は少なかった前年並で、平年をやや下回る見込み。
トマト	↘	↘	↘	⇒	主産地は熊本、愛知、千葉県。各産地で猛暑、日照不足、台風後の停電等の影響がそれぞれ出ている。入荷量は前年及び平年をやや下回る見込み。
さといも	⇒	⇒	↘↘	⇒	主産地は埼玉、千葉県。高温干ばつや台風の強風の被害の影響があるも、生育は概ね順調。入荷量は前年及び平年並の見込み。
かんしょ	↗	⇒	↘	⇒	主産地は千葉、茨城県。両県とも生育は順調で、害虫の被害も問題なっていない。入荷量は少なかった前年をやや上回るが、平年並の見込み。

増加 減少

凡例			
⇒	平年並: ±2%	↗↗, ↘↘	かなり高, かなり低: ±6~15%
↗, ↘	やや高, やや低: ±3~5%	↗↗, ↘↘	大幅高, 大幅低: ±16%以上



### 3 今月の青果物

#### だいこん

主要産地のだいこんの入荷量(東京都中央卸売市場)

産地	29年11月入荷量	29年11月シェア率
千葉	6,301 t	54.8 %
青森	2,120 t	18.4 %
神奈川	1,567 t	13.6 %
北海道	96 t	0.8 %

11月入荷予測	12,072t(前年比105.0%、平年比96.5%)		
11月価格予測	100円(前年比94.9%、平年比118.5%)		
11月市況予測	(上旬) 強保合 ↗	(中旬) 弱保合 ↘	(下旬) 保合 ⇒

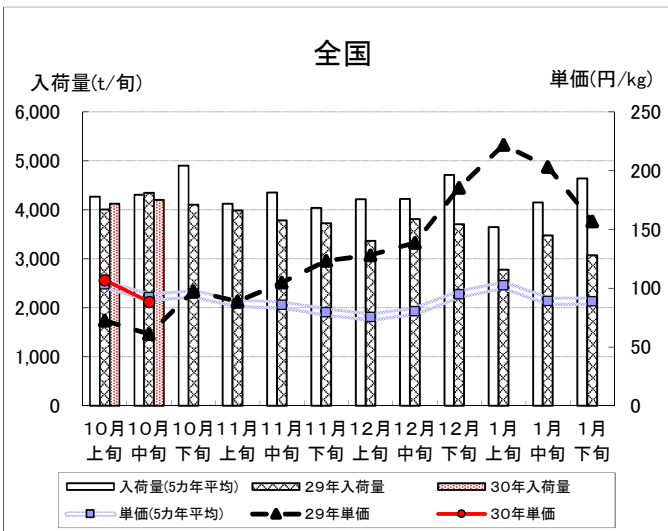
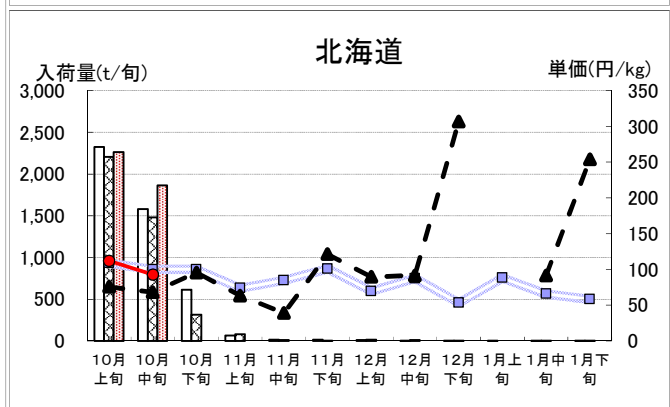
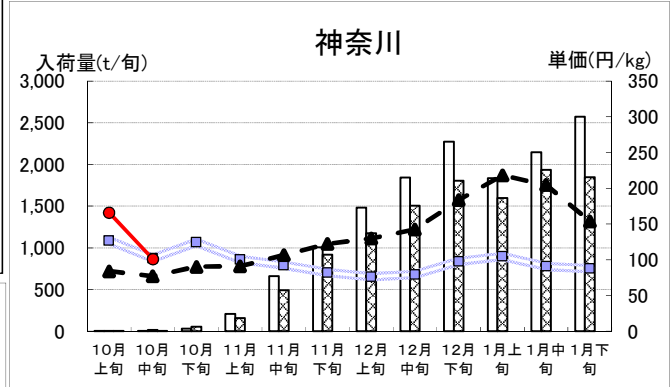
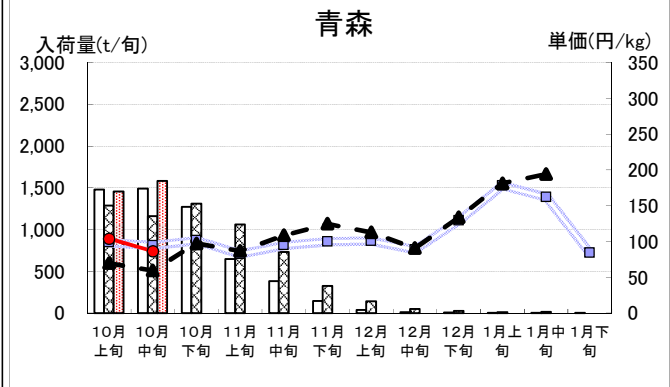
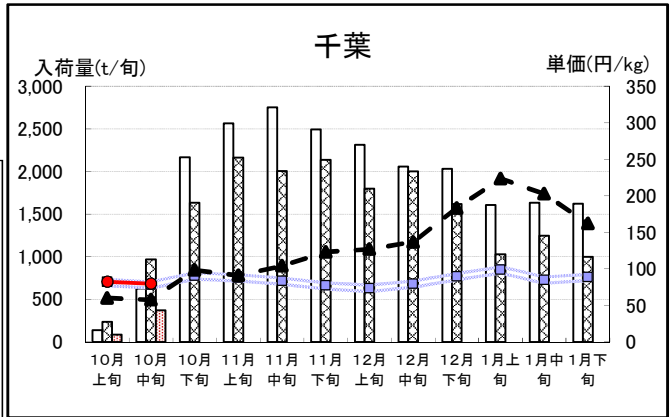
#### 今後の競合産地の動向は?

東京都中央卸売市場における、だいこんの主産地は本県、北海道、神奈川県、青森県です。秋冬及び春だいこんは関東の産地が、夏だいこんは北海道、青森県など北日本の産地が主体となり、出荷が産地リレーしていきます。本県は7～9月を除く、ほぼ周年で出荷があり、神奈川県は11～3月の秋冬だいこんを主に出荷しています。青森県は6～11月が、北海道は7～10月が主な出荷期間です。

本年は、北海道、青森県が播種時期の長雨が原因で、9月の入荷量は平年を下回る状況が続いたものの、10月に入って両産地の入荷量が回復しました。中旬になり、関東産地の入荷量も増え始めましたが、増え方はやや鈍くなっています。

本県と神奈川県は、9月の曇雨天の影響による播種や生育の遅れに加え、台風24号による塩害が発生し、葉の傷みや首元の汚れが見られ、一部の作型で特に大きな被害がありました。そのため、12月下旬～1月までは入荷量が少なくなると予想されます。ただし、10月下旬に台風が通過した昨年と比べると入荷量への影響は少ない見込みです。

11月の入荷量は、少なかった前年をやや上回るものの、平年をやや下回る見込みです。



## Ⅱ 花き(切花)情報

### 10月(中旬)までの経過

猛暑や台風の影響を受けた品目は、入荷量が平年を下回った状況。入荷が不安定で相場は高かった。

販売経過 (東京都中央卸売市場大田市場)

項目	経過
入荷量	入荷量は平年をやや下回った。夏季の猛暑の影響を受けた菊類、バラは平年をかなり下回った。
相場	単価は平年をかなり上回った。大きな需要の無い時期だが、品目により入荷量少ない影響で、全体的に高い相場となった。
動向	リンドウ、コスモス等が終盤、ストックやキンギョソウの入荷が増加している。

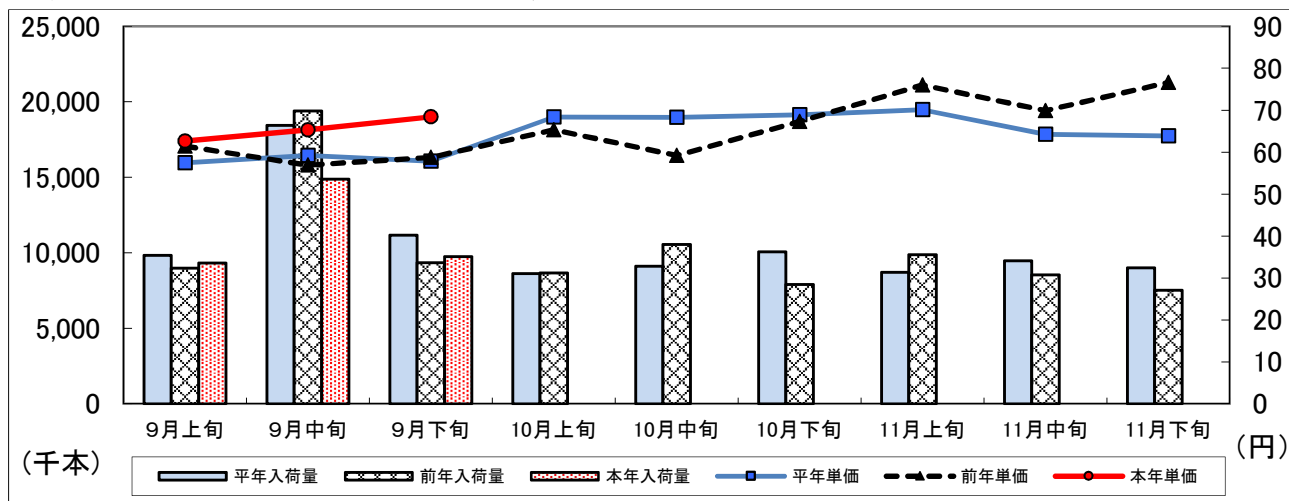
### 品目別経過

品目	経過	
ガーベラ	(株)世田谷花き	静岡、千葉県が中心の入荷だが、日照不足や台風の影響で入荷量が少ない。
小菊	東京フラワーポート(株)	露地物は台風の影響もあり、入荷量が少なく、この時期にしては相場が高値水準となっている。
バラ	(株)大田花き	夏季の高温の影響で、平年より下位等級が多く、入荷量も少ない。中旬にな西南暖地の品質が上がってきた。

### 11月の見通し

品目	見通し	
カーネーション	東京フラワーポート(株)	国産は潤沢な入荷見込みで、輸入はSTが多めとなる。
ガーベラ	(株)大田花き	台風の影響は11月上旬まで影響し、やや入荷量はやや少なめの見込み。下旬は婚礼の件数減り、落ち着いた相場となる。

### 9月の入荷量と単価の経過<<確定値>>〔株)大田花き〕



花き流通情報連絡協議会資料より作成 平年値は過去3年の平均



### Ⅲ 千葉県内市場における園芸品の市況概況

#### 青果物

単位：t、円/kg

品目	H30.9月				累計（H30.1～H30.9月）			
	入荷量	前年比	単価	前年比	数量	前年比	単価	前年比
野菜	18,496	0.79	219	1.18	173,044	0.86	205	1.08
だいこん	2,784	0.92	103	1.05	20,904	0.85	110	1.27
にんじん	977	0.72	185	2.31	9,937	0.80	148	1.18
はくさい	1,452	0.89	104	1.07	11,752	0.87	101	1.10
キャベツ	2,970	0.71	75	0.87	30,186	0.82	104	1.17
ねぎ	448	0.65	467	1.39	6,207	0.81	343	1.12
トマト	952	0.75	494	1.19	7,936	0.78	349	1.07
きゅうり	741	0.74	381	1.36	6,448	0.78	316	1.16
ばれいしょ	943	0.76	130	1.15	11,113	0.95	108	0.62
たまねぎ	1,825	0.82	106	1.47	15,686	0.93	100	1.03
レタス	787	0.69	192	1.12	7,632	0.80	192	1.21
果実	4,803	0.78	343	1.12	39,397	0.87	385	1.10
みかん	406	1.10	273	0.93	3,669	0.74	330	1.21
かき類	324	0.82	353	1.18	439	2.92	355	1.24
グレープフルーツ	145	1.18	169	1.09	998	1.04	198	0.98
なし類	1,766	0.69	257	1.06	4,103	0.86	283	0.98
ぶどう類	392	0.80	971	1.14	1,139	0.94	838	1.07
いちご類	4	1.04	1,577	0.99	2,674	0.95	1,144	1.03
すいか類	73	0.42	225	1.80	4,862	0.81	221	1.08
メロン類	125	0.89	377	1.00	2,510	0.85	385	0.99
バナナ	403	0.74	160	1.17	3,652	0.81	164	1.13
りんご	483	0.76	309	1.29	3,951	0.84	333	1.20
その他	189	0.85	148	0.96	2,141	0.95	172	0.97
青果物合計	23,488	0.79	243	1.15	214,582	0.86	238	1.08

#### 花き

単位：千本（千鉢）、円/本（鉢）

品目	H30.9月				累計（H30.1～H30.9月）			
	入荷量	前年比	単価	前年比	数量	前年比	単価	前年比
切り花	1,686	0.35	67	1.13	21,275	0.57	61	1.06
きく	532	0.31	75	1.13	7,016	0.54	65	1.05
バラ	38	0.22	84	1.21	804	0.49	76	1.15
カーネーション	281	0.41	50	1.04	3,071	0.62	46	0.99
枝物	34	0.46	105	1.00	460	0.61	105	0.98
鉢物	52	0.89	157	0.79	894	0.92	133	0.96
その他	1	1.00	74	1.17	21	0.69	63	0.72
花き合計	1,773	0.36	70	1.12	22,650	0.58	65	1.07

※県内公設卸売市場実績。品目は主なもの。数値の「0」は入荷はあるが単価に満たないことを示す。

※「-」は、数値の発表がないことを示す。

※平成30年4月1日から市川市地方卸売市場が民営化され調査対象外となった。

## IV や っ ら や ば 閑 話

### 「ピンチとチャンス」

今年の夏の甲子園は記念すべき100回大会でした。この記念すべき大会で優勝した大阪桐蔭高校の素晴らしさはさることながら、私の地元である秋田県の金足農業高校が、秋田県勢として、なんと第1回大会ぶりの準優勝！公立の農業高校、地元出身者の9名の選手で戦いぬき、様々な人に感動を与えました。私はちょうど帰省をしていて、近江高校戦をパブリックビューイングで見えていましたが、最終回1点差で負けていたピンチの場面で逆転したときはすさまじいの熱気と興奮が会場を包み、涙を流す人もいました。今年は非常に話題になりましたが、秋田県の甲子園の過去の成績は見ると1998～2010年まで13年連続初戦負けが続いていました。私も甲子園に秋田県勢が出て「どうせ負けるだろう…」という気持ちで見えていた期間が長かった気がします。こういったピンチの状況を打破するため2011年から県を挙げて強化プロジェクトに取り組み始め、それが今年の活躍に繋がったそうです。

しかしながら、秋田県勢だけでなく、東北地方の各県は夏の甲子園を優勝したことがありません。優勝旗が白河の関を越え、東北にやってくるのはいつの日か…。

さて、あの暑さを忘れてしまうほど涼しい日々が続いています。振り返ると今年は猛暑、豪雨、台風、地震と災害が多い年であり、夏季から継続して高値での動きが続いています。どこかの産地が被害を受けると、ライバル産地は儲かるというのが実情としてありますが、需要供給バランスの崩れは様々な歪みを生みます。

私が量販店での青果物のフェアを担当してから数年経ちますが、秋の台風や日照不足により、秋冬期に青果物の価格が高くなり、非常にやりづらいピンチな状況であったことが多かった。市場価格が高い中、店頭価格を通常よりも安くしても「それでもまだ高い」というお客さんの声を聴いたり、安くしすぎると卸などの中間流通が大きな損失を被っていたりする場合もあります。もっと豊作で物があればより多くの店舗でフェアができるのに、と歯がゆい思いを感じます。

一方で卸売会社のベテランの方が「今の若い担当者は豊作を怖がるんだよな」とつぶやいていました。供給があふれ、需要が少なくなかなか売れない「なやみ」の状態（反対は「もがき」）を恐れているとのこと。物が動かず押し付け合いになり、価格は下がり産地からも色々言われる。なるほど、それはちょっと嫌な役回りだなと思いました。

需要と供給バランスの崩れは、生産・流通・販売の立場で歪みを生み、「安定供給」の難しさや大切さを改めて考えさせられました。災害等の影響を受ける可能性は日本全国あるので、儲かった時にこそ、もしもの時に備えた投資考える必要があると思います。

ピンチの時には諦めずに今の状況、課題を整理し何とか乗り越え、チャンスの時は浮足立たず、もっと良くするためには何をすべきかを、関係者と一緒に考え続けなければならない、と考えます。

(逆転サヨナラツーランスクイズ)

# V 首都圏揭示板



## ハロウィンをお手軽に

9月に入ると街中のディスプレイや店頭で関連商品を目にするようになるハロウィンは、秋のイベントとして日本でもすっかり定着した感があります。

ハロウィンはオレンジが象徴的な色になっていますが、そこに目をつけたのが和歌山県や奈良県の柿のPRです。ハロウィンモチーフの小袋は普段柿を買わない人でも、思わず手に取りたくなるような可愛さ。柿を食べて手軽にハロウィン気分を味わえるのはいい提案ですね。



JAならけんの柿



10月4日には大田市場で奈良県知事による柿トップセールスも行われました



## 11月6日はいいマムの日

11月6日のいいマム(1106)の日に向けて、大田市場内でマムの展示が行われています。マムは洋花とも合わせやすい花形の菊です。「菊」と言うと輪菊や小菊等の仏花のイメージが付きまとうため、「マム」と呼ばれています。マムは東京のおしゃれな小売店でもよく見かけますし、婚礼などの業務需要の引き合いもあります。

展示は丸いポンポン系、花卉が細長いアナスタシア系、アナスタシアよりもさらに花卉の細いスパイダー系など、多様なマムを見ることができます。色は白、緑、黄色、ピンク、赤が主ですが、平成29年に国立研究所である農研機構で青のマムが開発されました。近い将来、青いマムがこの中に加わり、さらにマムの用途が拡大していくことが期待されます。



廊下に畑が出現！



多種多様なマムの世界



## 大田市場まつりにて、さつまいもを販売！！

10月21日に大田市場まつりが開催され、東京青果(株)と産地が共同で焼き芋、さつまいもチップス、スティック揚げを販売しました。焼き芋はベニアズマ、シルクスイート、パープルスイートロードの3品種が並び、JAかとり香取西部の生産者が調理と販売をしました。定番のベニアズマに負けず、ニューフェイスのシルクスイートも大好評でした。また、卸セリ人がプロデュースしたチップスとスティック揚げは、黄色、オレンジ、紫色の3色のさつまいもを使い、見た目も鮮やかで、写真を撮るお客さんも多くいました。



産地による焼き芋販売の様子



同時販売のスティック揚げとチップス